

あさおぐ  
**麻生区**

みらいす  
**未来もずっと住みやすいまちであるために  
～みんなでまちのルールを決めよう！～**

高い建物、派手な色使い、大げさな看板…みんなが自由にいろいろなものをつくってしまうと、まちはゴチャゴチャして、魅力がなくなってしまいます。そうならないよう、住民が自分たちでルールをつくり、住みやすいまちを目指しているところがあります。

にぎやかで楽しく、きれいなまちづくり

～新百合ヶ丘駅周辺～

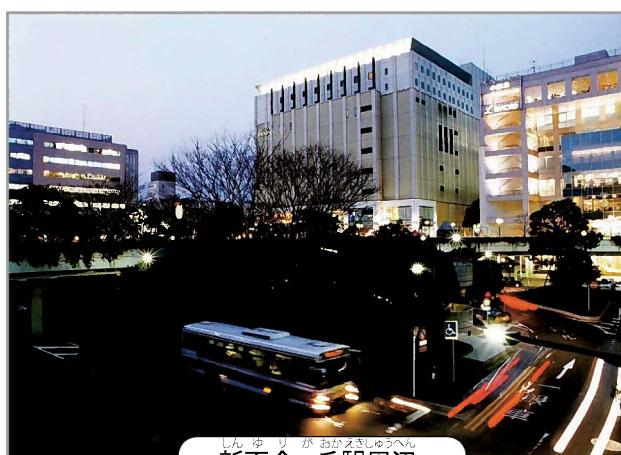
新百合ヶ丘駅周辺は、ビルやお店が立ち並び、たくさんの人々でにぎわっていますが、新百合ヶ丘駅ができたころは、ほとんどが山や畑でした。「せっかく新しいまちをつくるのだから、すてきなまちにしたい！」とみんなが思い、まちのルールを決め、みんなで守っていくことにしました。

ルールがあるので、街みなみは統一されて、おしゃれなつくりになり、みんなに親しまれるまちになっています。

みんなも駅周辺の建物を観察してみましょう。色合いが似ているように見えませんか？建物の高さが同じように見えませんか？どんなルールがあるのか調べてみましょう！



約40年前 (1974年)



新百合ヶ丘駅周辺



新百合ヶ丘駅北側 住宅街

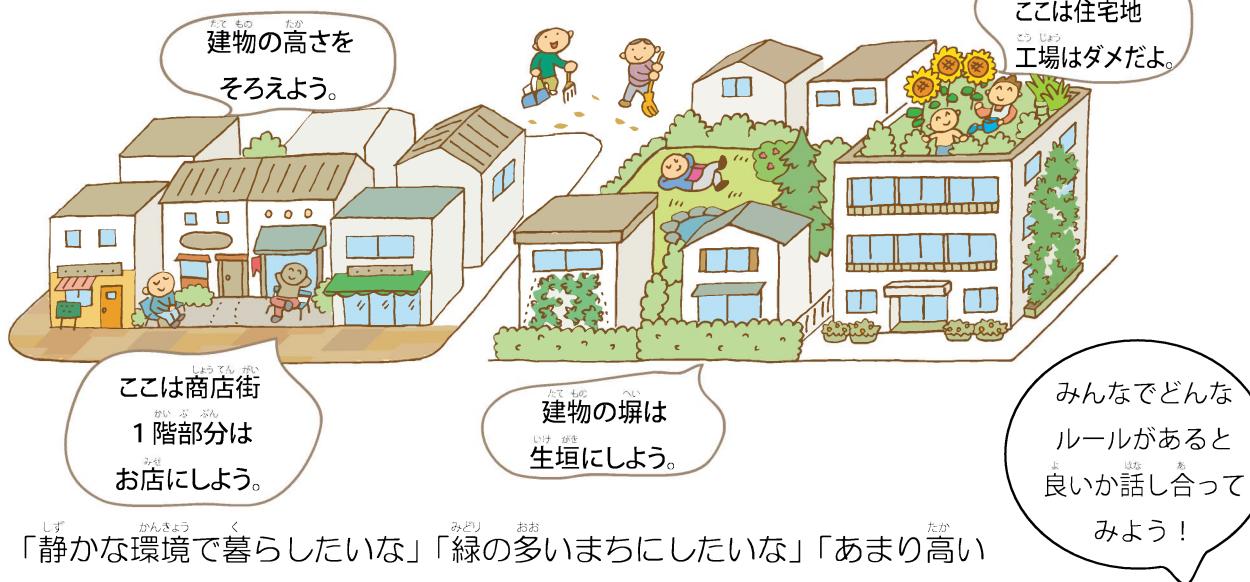


山口台地区地区計画 区域内

## じゅう たく がい 住宅街にもルールがあるよ

### ち く けい かく けん ちく きょう てい ～地区計画・建築協定～

まちのルールは駅前だけではありません。みんなが住んでいる住宅街にも、地区にあわせたルールをつくることができます。ルールをつくるためには、みんなのいろいろな意見が必要です。



「静かな環境で暮らしたいな」「緑の多いまちにしたいな」「あまり高い建物はないほうがいいな」…みんなのいろいろな思いをまとめて、答えを探すのはとても大変ですが、みんなで一緒にまちのルールを考え、守つていくことが大切です。まちには、みんなの協力と努力が欠かせません。



## す きれいなまちに住みつづけたいよね らく が け たい ～あさお落書き消し隊～

ルールに加えて、きれいなまちを守る活動も大切です。新百合ヶ丘駅周辺では、落書きで汚ってしまったまちをきれいな姿に戻すため、住民が協力して「あさお落書き消し隊」を結成しました。

住んでいる人たちがまちのために活動することで、将来もすてきなまちをつくることができるのです。



まちづくり事例だよ!